



「みんなで築こう 人権の世紀」  
考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心  
～多久市人権フェスタ～



◀歌とダンスで表現したTMCの  
人権劇「人権ってなんだろう」



▲表彰を受けた最優秀賞受賞者



▲フィナーレを飾った  
monさんとTMC

12月4日から10日までの人権週間にあわせ、より多くの市民が人権の大切さや共に生きることのすばらしさを実感し、人権問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうことを目的に、多久市人権フェスタを11月28日に多久市中央公民館を会場に開催しました。

オープニングでは、中央校吹奏楽部の演奏で来場者を歓迎。主催者を代表し横尾市長が「学びを共に志をひとつにして、一人ひとりの人権を考えるきっかけになればと思います」とあいさつしました。

人権標語・ポスターの表彰式では、人権標語（応募総数330作品）の入賞者と人権ポスター（応募総数77作品）の入賞者20人のうち最優秀賞受賞者5人に対し賞状と記念品を贈呈しました。

「心のセミナー」修了者の発表の後、学校での「人権・同和教育」実践発表では、中央校が行っている授業の様子や内容、取り組みが発表されました。

今回は、TMC（多久ミュージカルカンパニー）の人権劇「人権ってなんだろう」が披露され、自分たちができること、身近なところから取り組んでいこう！とのメッセージを歌とダンスで表現していました。

人権コンサート「生まれてきてくれてありがとう」では、子育てシンガー monさんが自身の体験から感じた「命の大切さ」や「家族愛」などをエピソードを交えながら美しい歌声で表現。フィナーレでは、TMCとのコラボで「ともだち」を熱唱し、会場は涙あり笑いありで大いに盛り上がりました。

人権標語（応募総数330点）

最優秀賞	おだ 涼介 (西溪校 2年)	『友だちは やさしさいっぱい 怒の心』
	小川 風香 (中央校 9年)	『一人じゃない いつも誰かが そばにいる』
	山口 恵里 (武雄市)	『広げよう 優しい心の バリアフリー』
優秀賞	小松 歩未 (東部校 3年)	
	紫村 花音 (中央校 7年)	
	山田記予美 (西多久町)	
	山口 大翔 (東部校 2年)	
	宗田 桜来 (東部校 5年)	
入選	服部 涼 (東部校 9年)	
	柴田 璃乃 (中央校 7年)	
	白武 和磨 (北多久町)	
	前田香代子 (南多久町)	
		(敬称略)

人権ポスター（応募総数77点）

最優秀賞	松江 遥香 (中央校 8年)	岸川 あこ (西溪校 2年)
	松江 遥香 (中央校 8年)	
優秀賞	瀬田 毅 (西溪校 4年)	
	大財 英寿 (中央校 8年)	
	太田 菜々 (東部校 5年)	
	中島 葵 (中央校 6年)	
	馬場 明音 (中央校 8年)	
入選	梶原 千愛 (西溪校 7年)	
		(敬称略)

■問い合わせ 人権・同和対策課 ☎75-4824

住宅型有料老人ホームすみれ園 平成27年4月1日開所(木の温もりあふれる施設)



部屋数20室(個室17室、夫婦部屋3室)、各部屋トイレ・洗面所・屋根裏物置(1畳)がついています。できるだけ、低料金に設定しました。なお、入居条件は、要介護1から要介護3程度となっています。入居費用は、おおむね10万円前後です。  
※夫婦割引あり  
(食費、居住費、オムツ代、水道光熱費、介護保険1割負担金含む)  
ご相談ご質問は、社会福祉法人 聖仁会すみれ園 中山まで  
☎0952-82-3311(代表) 大町町大字福母3031-1

